

～ 唐津市短観 令和元年度下半期調査結果 ～

- 現況は「悪い」（現況DI：▲53、見通しは「非常に悪い」（見通しDI：▲77）
- 新型コロナウイルスの影響もあり、すべての業種において現況、見通し共に悪い。

■調査概要

- 調査時期： 令和2年4月
調査方法： 郵送による回答
調査内容： 前期と比較した今期（令和元年7月～令和2年3月）の景況感および
今期と比較した次期（令和2年4～6月）の見通し
調査対象： 唐津市内の事業者から抽出した7業種142事業所
回答数： 121（回答率85.8%）
分析： 唐津市

■当期の結果概要

現在の景況感は「良い」7.4%に対し、「悪い」が60.3%と大きく上回り、現況DIは▲53ポイントとなりました。業種別には宿泊業、卸売・小売業、飲食業、運輸業・その他のサービス業において現況DIがマイナスとなっています。前回調査の現況と比較しても、製造業以外のすべての業種で落ち込みが見られ、特に農業、宿泊業、飲食業、運輸業・その他のサービス業において悪化幅が大きくなっています。

6か月後の見通しについては「悪くなる」が79.3%であり、「良くなる」及び「変わらない」の見通しに対し大きく上回り、見通しDIは▲77ポイントとなっています。業種別で見ても、すべての業種において見通しDIがマイナスとなっており、新型コロナウイルスの影響が見られます。特に宿泊業、飲食業の見通しDIは共に▲100ポイントとなっており、新型コロナウイルスに係る休業要請の影響等が特に大きく出ている模様です。

	前年調査	前回調査		現在の景況感			現況DI	比較	6か月後の見通し			見通し		
	現況DI	現況DI (A)	見通しDI	回答数 (n=)	良い (%)	普通 (%)	悪い (%)	(ポイント) (B)	前回の対比 B-A	回答数 (n=)	良くなる (%)	変わらない (%)	悪くなる (%)	DI (%ポイント)
総合	▲ 25	▲ 26	▲ 12	121	7.4	32.2	60.3	▲ 53	▲ 27	121	2.5	18.2	79.3	▲ 77
①農業	▲ 42	0	▲ 11	12	0.0	58.3	41.7	▲ 42	▲ 42	12	0.0	41.7	58.3	▲ 58
②建設業	▲ 5	▲ 5	5	18	11.1	50.0	38.9	▲ 28	▲ 23	18	0.0	16.7	83.3	▲ 83
③製造業	▲ 25	▲ 50	▲ 8	29	6.9	48.3	44.8	▲ 38	12	29	10.3	17.2	72.4	▲ 62
④宿泊業	0	10	▲ 10	8	12.5	0.0	87.5	▲ 75	▲ 85	8	0.0	0.0	100.0	▲ 100
⑤卸売・小売業	▲ 56	▲ 52	▲ 19	25	0.0	20.0	80.0	▲ 80	▲ 28	25	0.0	24.0	76.0	▲ 76
⑥飲食業	▲ 6	▲ 21	▲ 5	17	17.6	0.0	82.4	▲ 65	▲ 44	17	0.0	0.0	100.0	▲ 100
⑦運輸業・その他のサービス業	▲ 21	0	▲ 36	12	8.3	33.3	58.3	▲ 50	▲ 50	12	0.0	25.0	75.0	▲ 75

■当期の主なコメント

現在の景況感	良い 普通	<ul style="list-style-type: none"> コロナによる非常事態宣言後、食料品のまとめ買い等があり3月以降の売り上げは良いが今後はどうなるかわからない。(小売業) コロナの影響がどの程度及ぶのか不透明。長期化するなら業績悪化も覚悟。(運輸業)
	悪い	<ul style="list-style-type: none"> 水稻の不作(天候不良とウンカ被害)により、収入減が著しい。(農業) コロナの影響で前年度より大きく売り上げが減少した。(卸売・小売業・宿泊業ほか多数)
6か月後の見通し	良くなる	<ul style="list-style-type: none"> 特にコメントなし
	悪くなる	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響がプラス面マイナス面の両面が出てきている(製造業) コロナの影響で業績は悪化している。今後の見通しも立たない。(飲食業・宿泊業ほか多数)

唐津市短観(唐津市短期経済観測調査)とは?

各企業からの調査結果である「良い」「普通」「悪い」の3通りで回答したものを集計して、DI*で表したもの。DIは「良い」という回答の比率から「悪い」という回答の比率を引いて指数化するため、全調査企業が「良い」と回答すれば100、全ての企業が「悪い」と判断すれば▲100となり、ゼロが景気の拡大縮小の分かれ目の目安となる。

※DI(Diffusion Index): 企業や業界の景況感などを数値化した指標のことで、日本銀行の短観(全国企業短期経済観測調査)などで用いられている。